



神奈川県

環境農政局 環境部 資源循環推進課

KANAGAWA

かながわの産業廃棄物

～産業廃棄物総合実態調査の概要～



令和8年3月



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

C O N T E N T S

①	排出状況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	1.業種別の排出状況・・・・・・・・	1
	2.種類別の排出状況・・・・・・・・	2
	3.地区別の排出状況・・・・・・・・	3
②	処理処分状況・・・・・・・・・・・・	5
	1.業種別の処理処分状況・・・・	5
	2.種類別の処理処分状況・・・・	6
	参考資料・・・・・・・・・・・・	7

注)用語の定義、産業廃棄物の種類の説明については、14頁、15頁を参照してください。

1 排出状況

令和6年度に神奈川県内で排出された産業廃棄物は、1,753万トンと推計されています。

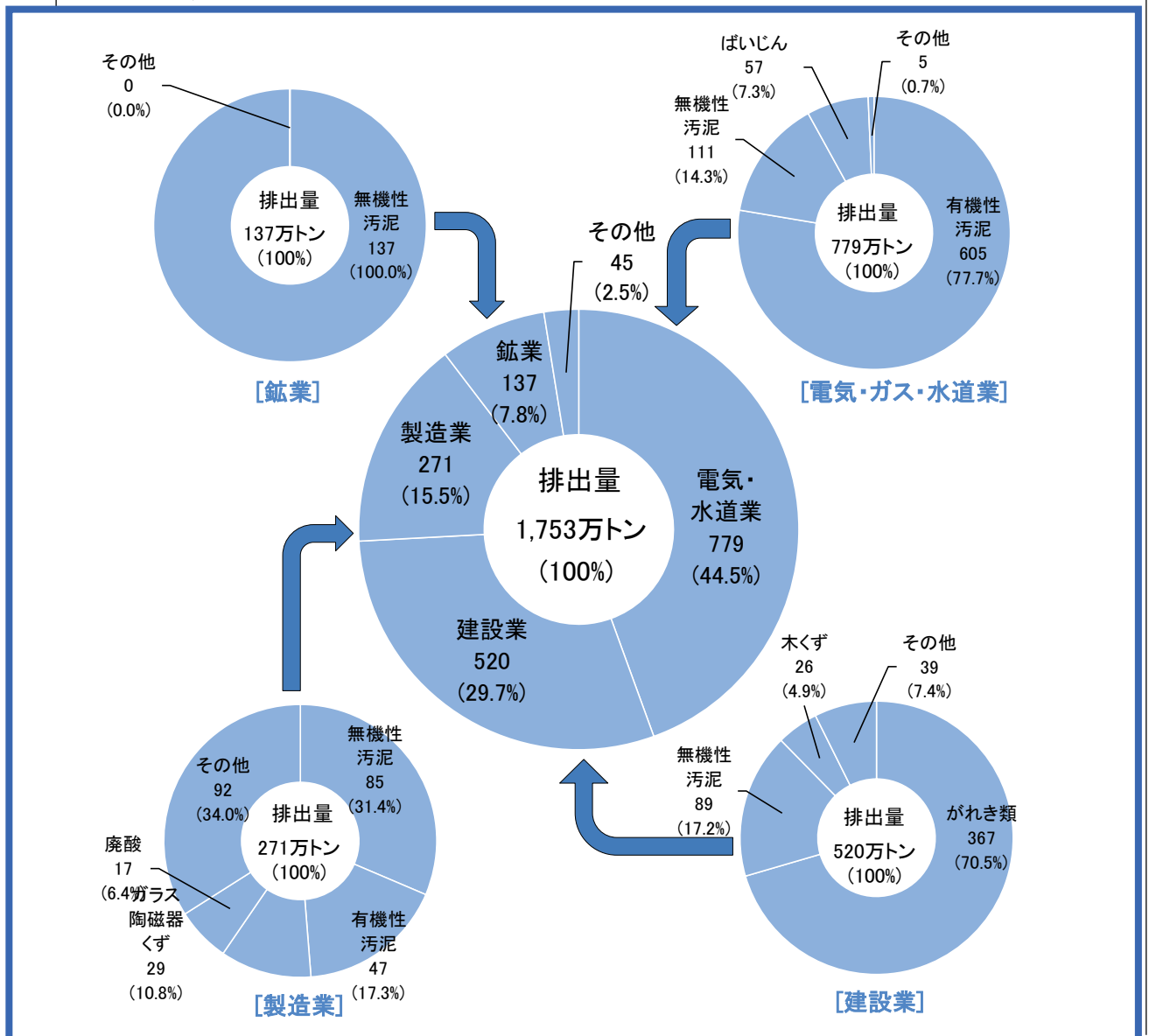
令和7年度に「神奈川県産業廃棄物総合実態調査」を実施し、令和6年度1年間に神奈川県内の工場、事業所等から排出された産業廃棄物は1,753万トンと推計されました。

1. 業種別の排出状況

産業廃棄物は、どのような業種から排出されたのでしょうか。

排出量1,753万トンを業種別に見ると、電気・ガス・水道業が779万トン(44.5%)で最も多く、次に、建設業が520万トン(29.7%)、製造業が271万トン(15.5%)、鉱業が137万トン(7.8%)となっており、この4業種で排出量全体の97.5%を占めています。

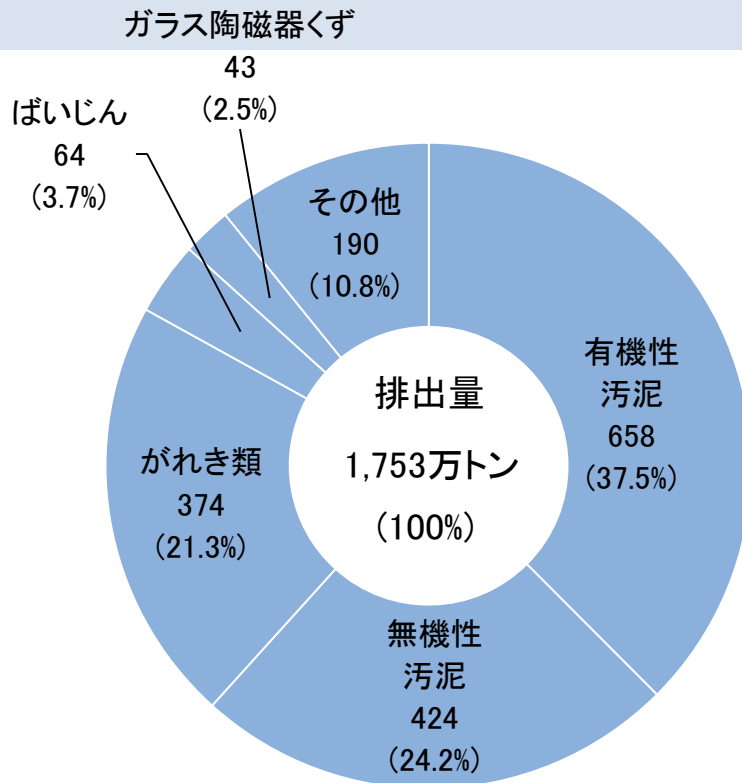
業種別排出状況



2. 種類別の排出状況

どのような種類の産業廃棄物が、どのくらい排出されたのでしょうか。

排出量 1,753 万トンを見れば、有機性汚泥が 658 万トン（37.5%）で最も多く、次に、無機性汚泥が 424 万トン（24.2%）、がれき類が 374 万トン（21.3%）、ばいじんが 64 万トン（3.7%）、ガラス陶磁器くずが 43 万トン（2.5%）となっており、この5種類で排出量全体の 89.2%を占めています。



種類別排出状況

業種	合計	農林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	学術研究・専門サービス業	生活関連サービス業	医療・福祉	サービス業
合計	1,753 (100.0%)	25 (1.5%)	0 (0.0%)	137 (7.8%)	520 (29.7%)	271 (15.5%)	779 (44.5%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	5 (0.3%)	1 (0.1%)	1 (0.0%)	8 (0.4%)	1 (0.1%)
燃え殻	5 (0.3%)				0	0	5				0			
有機性汚泥	658 (37.5%)				5	47	605		0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	424 (24.2%)			137	89	85	111		0	0	0	0	0	0
廃油	17 (1.0%)	0	0		2	15	0		0	0	0	0	0	0
廃酸	18 (1.0%)				0	17	0			0	0	0	0	0
廃アルカリ	15 (0.9%)				0	15	0		0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	31 (1.7%)	0	0		7	15	0		2	3	0	0	2	1
紙くず	2 (0.1%)				2	0		0						
木くず	30 (1.7%)	0	0		26	3	0		1	0	0	0	0	0
繊維くず	0 (0.0%)				0	0								
動植物性残さ	8 (0.5%)					8								
動物系固形不要物	0 (0.0%)													0
ゴムくず	0 (0.0%)	0			0	0	0		0		0		0	
金属くず	13 (0.8%)	0			6	5	0		0	1	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	43 (2.5%)	0			13	29	0		0	0	0	0	0	0
鋳さい	14 (0.8%)					14					0			
がれき類	374 (21.3%)	0			367	6	0		0	0	0	0	0	0
ばいじん	64 (3.7%)					7	57				0			
動物のふん尿	25 (1.5%)	25												
動物の死体	0 (0.0%)	0												
その他産業廃棄物	11 (0.6%)	0			3	3	0		0	0	0	0	5	0

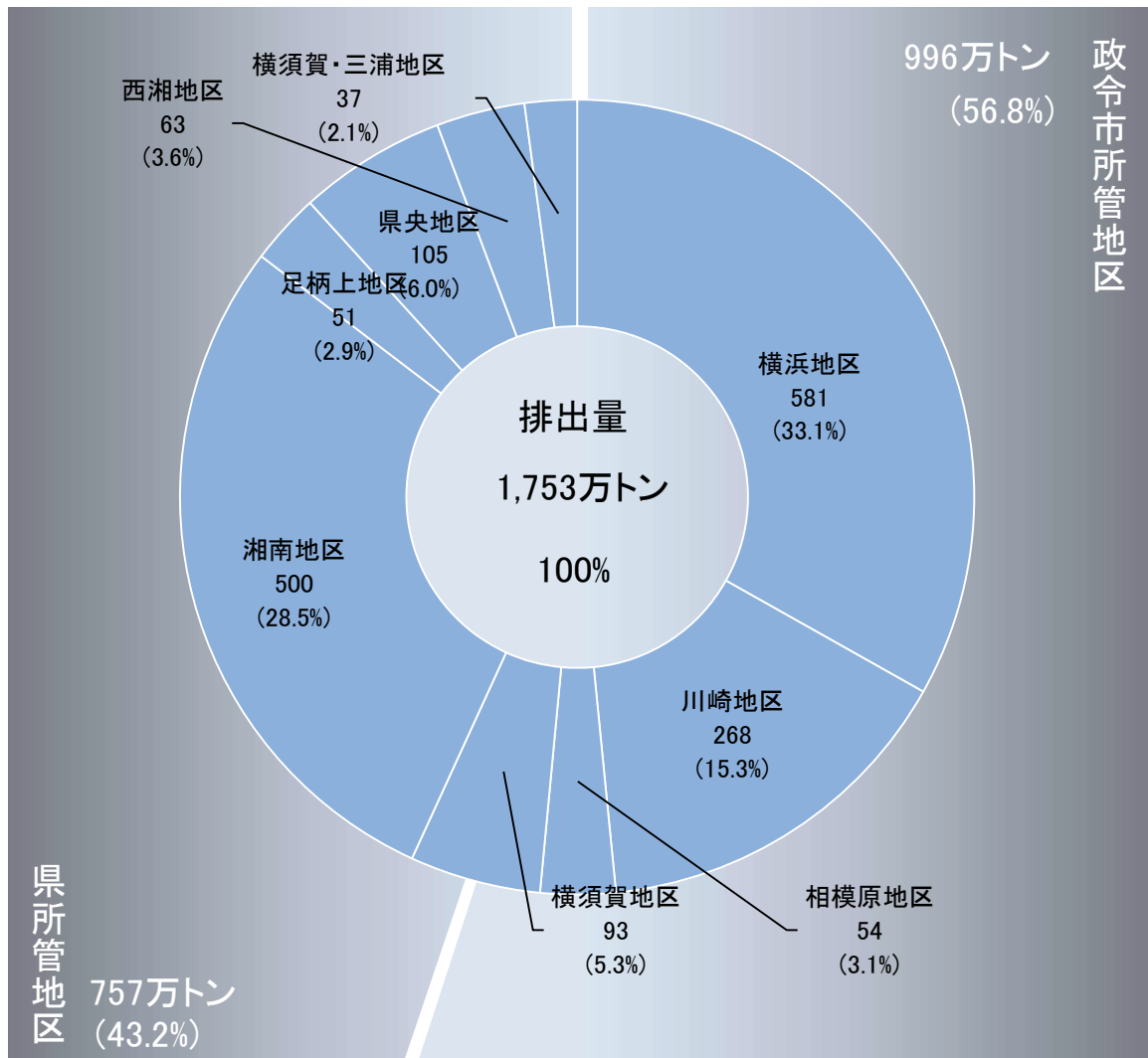
注) 1. 万トン未満を四捨五入したため、内訳の計が合計に一致しないものがあります。
2. 表中の「0」は、1トン以上、5000トン未満の値であり、「空欄」は、1トン未満のものです。

3. 地区別の排出状況

神奈川県内のどの地区から、どのくらいの量の産業廃棄物が排出されたのでしょうか。

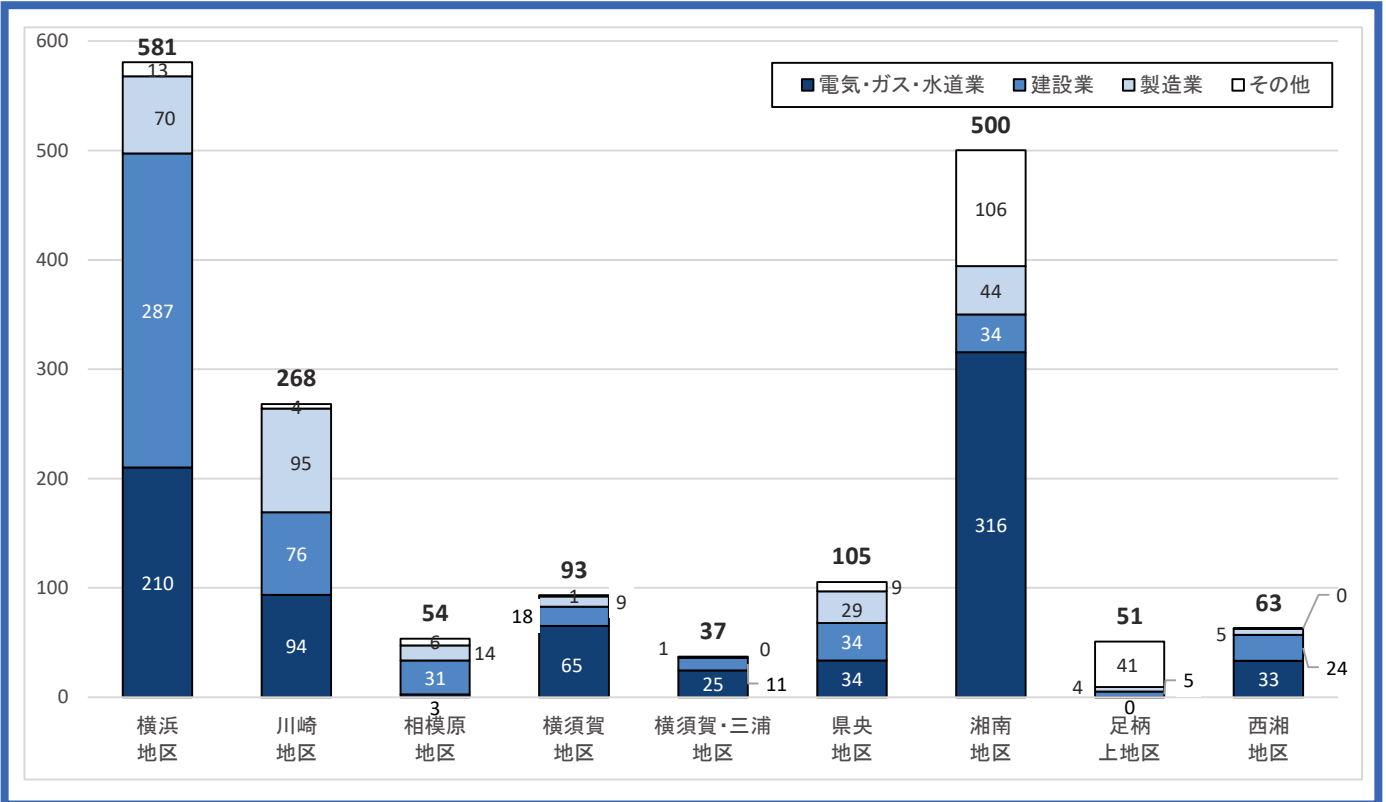
排出量 1,753 万トンを地区別に見ると、横浜、川崎、相模原、横須賀地区の政令市所管地区から 996 万トン (56.8%)、県央地区、湘南地区等の県所管地区から 757 万トン (43.2%) 排出されています。

地区別排出状況

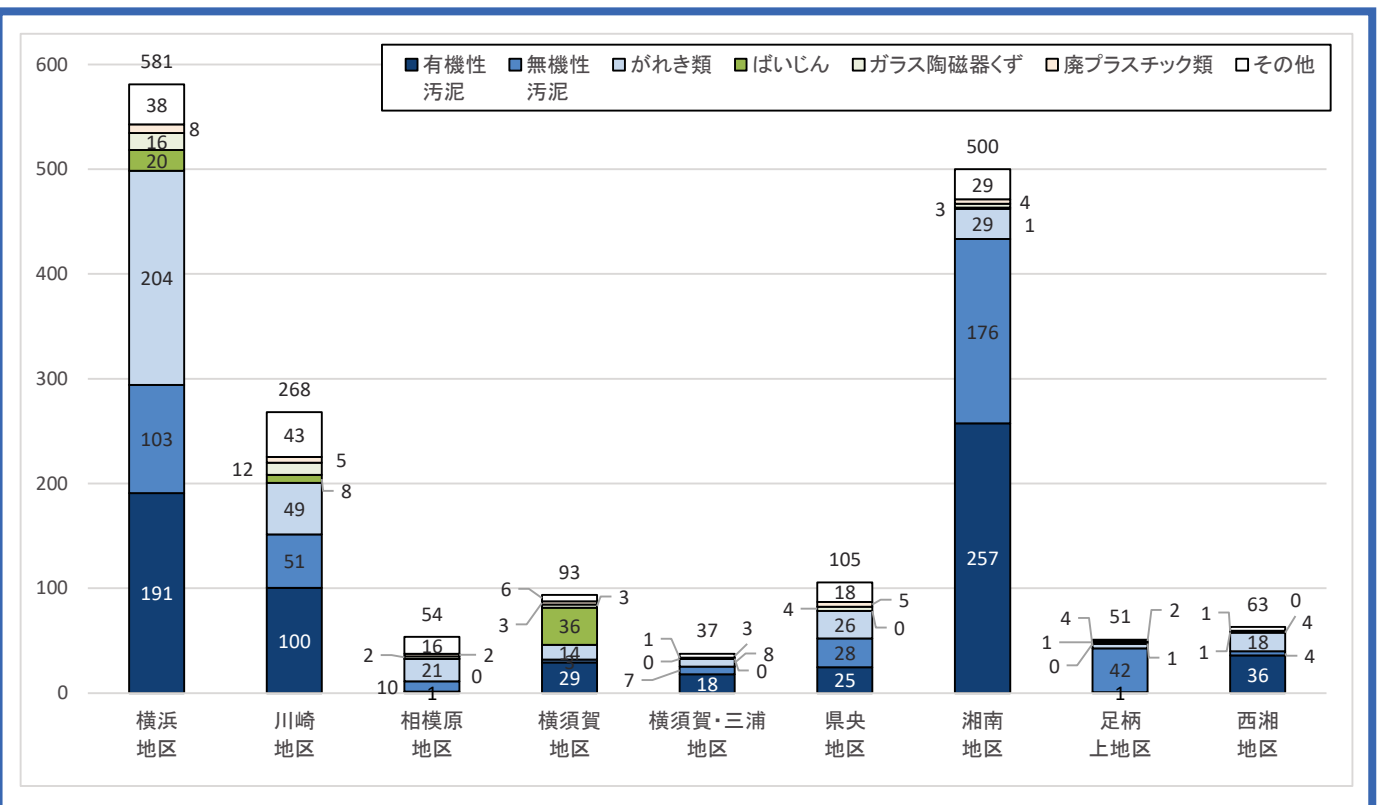


注) 万トン未満を四捨五入したため、内訳の計が合計に一致しないものがあります。

地区別の排出量業種別内訳



地区別の排出量種類別内訳



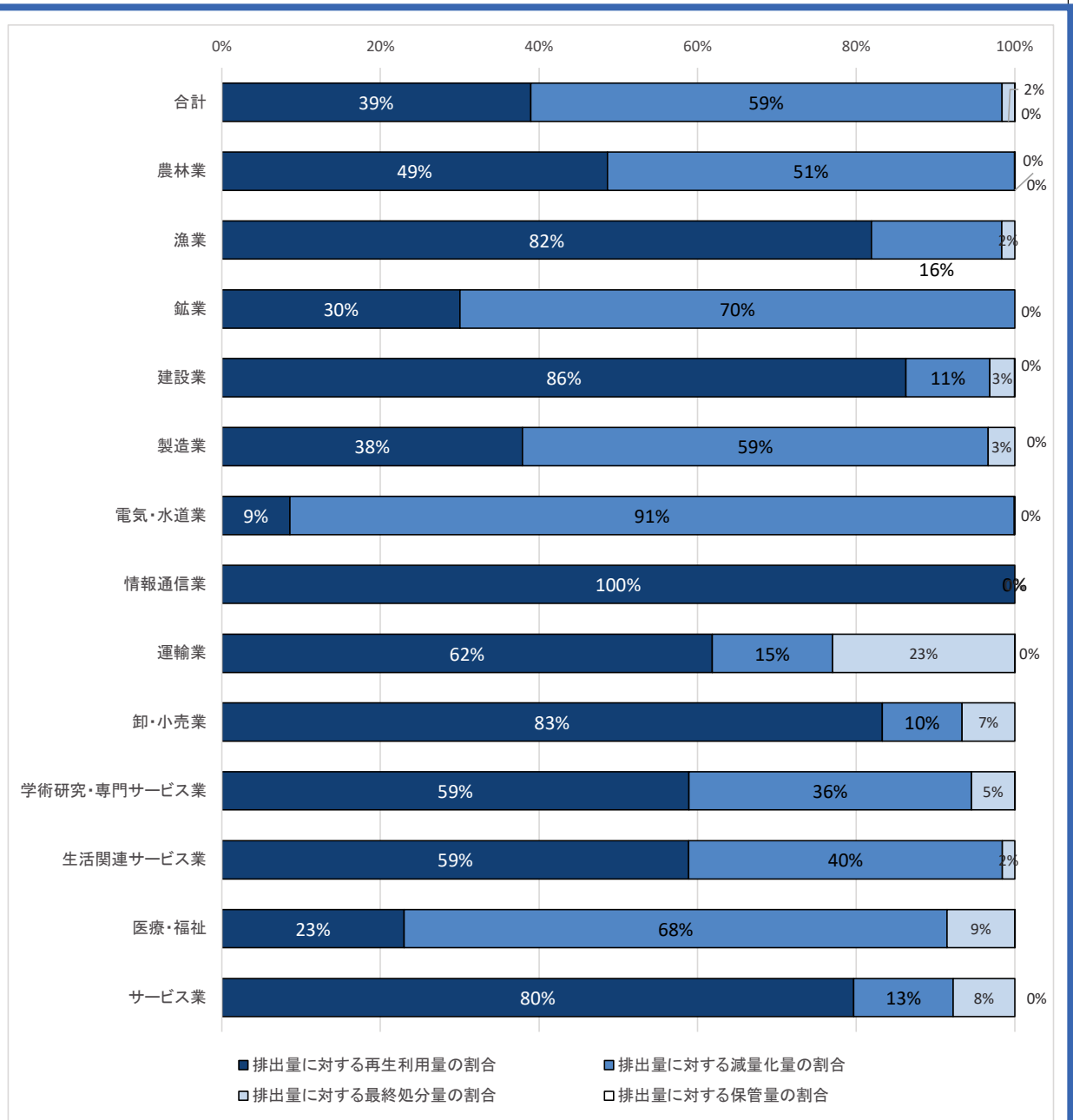
2 処理処分状況

排出された産業廃棄物は、どのように処理・処分されたのでしょうか。

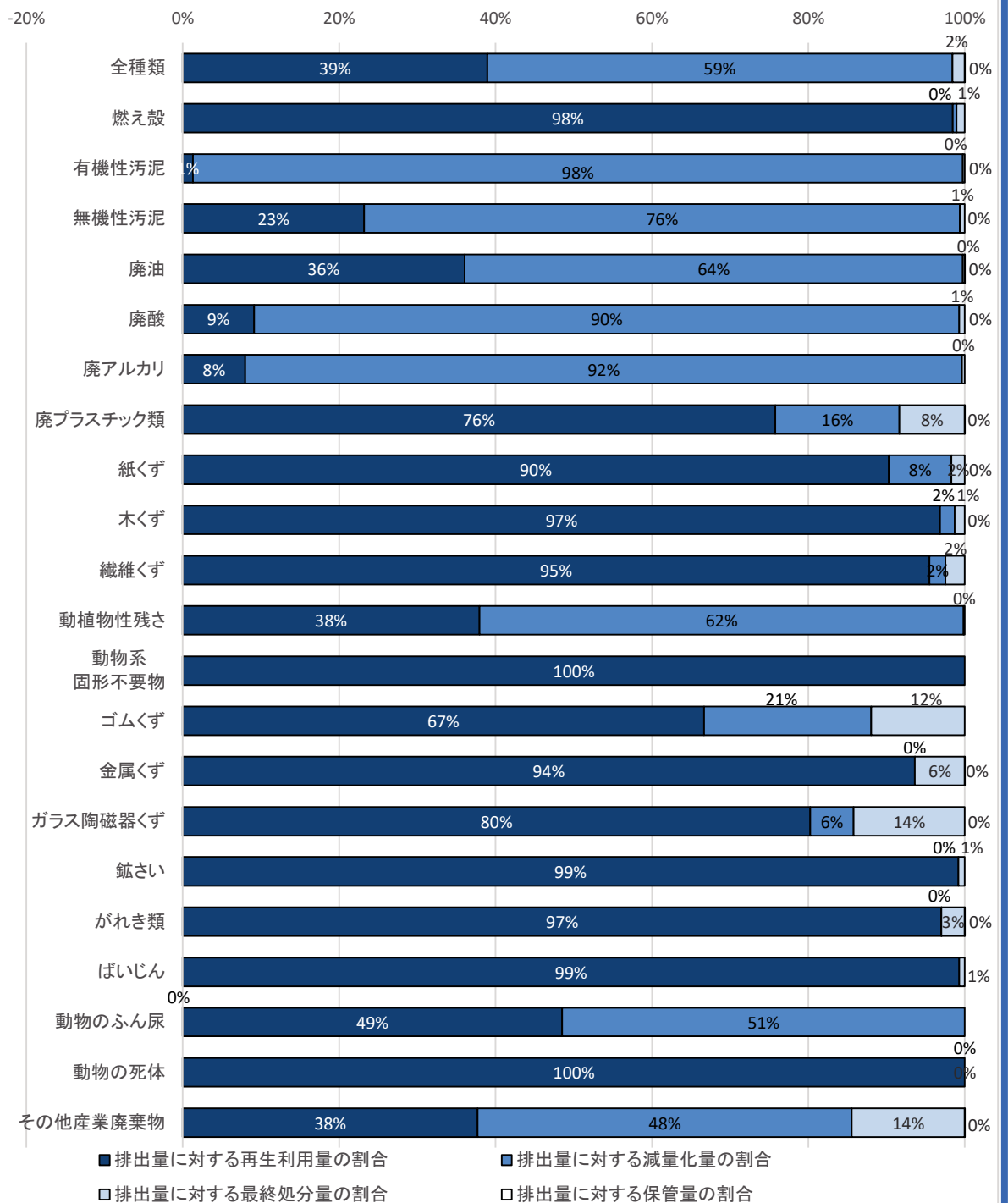
排出量 1,753 万トンのうち、683 万トン(38.9%)が再生利用されています。また、脱水、焼却などの中間処理により、1,042 万トン(59.5%)が減量化されています。

これにより、最終処分された量は、28 万トン(1.6%)となっています。

1. 業種別処理処分状況



2. 種類別処理処分状況

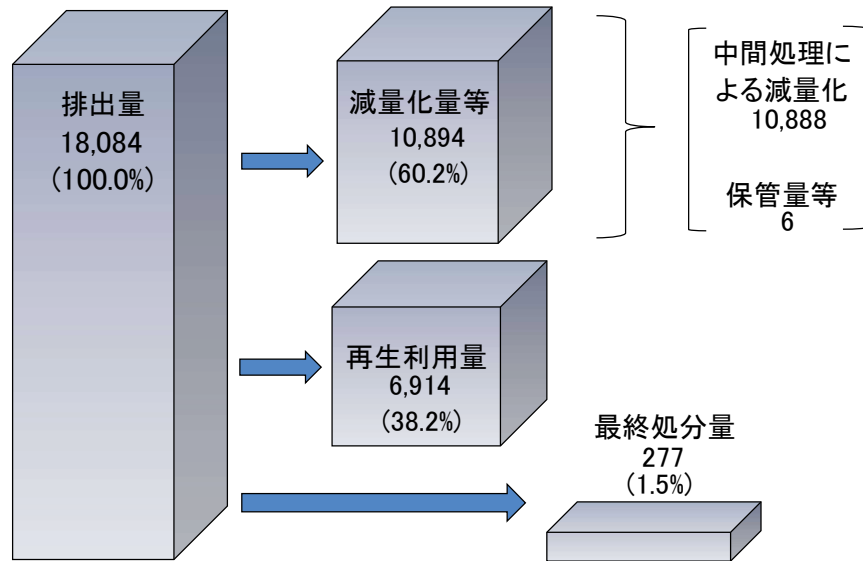


【参考資料】

1	排出及び処理状況（令和元年度と令和6年度）	8
2	発生及び処理状況（令和6年度）	9
	（1）発生及び処理状況（業種別）その1	9
	発生及び処理状況（業種別）その2	10
	（2）発生及び処理状況（種類別）その1	11
	発生及び処理状況（種類別）その2	12
3	発生及び処理状況のフロー	13
4	表及びフローに関する用語の定義	14
5	産業廃棄物の種類	15

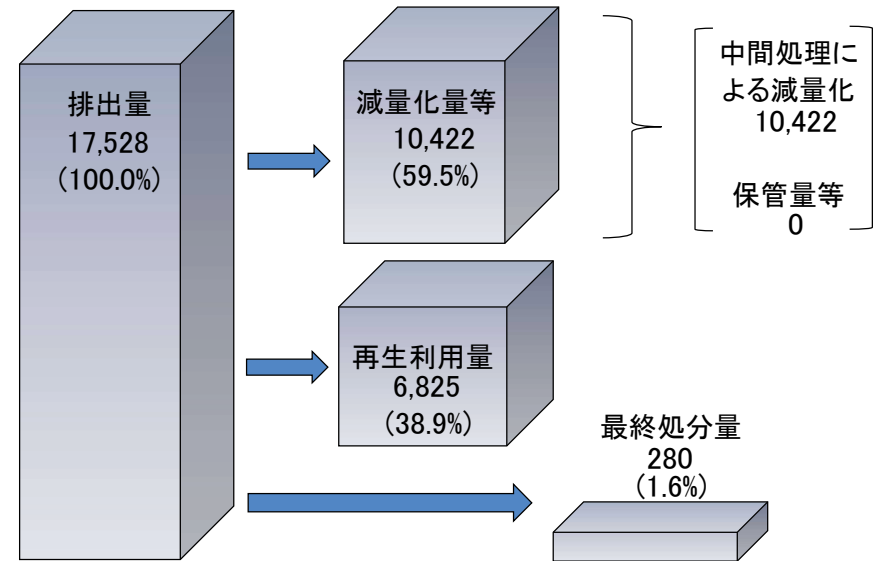
1 排出及び処理状況（令和元年度と令和6年度）

● 令和元年度



● 令和6年度

(単位: 千トン/年)



- 注) 1. 構成比(%)は、四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しないものがあります。(以下同じ)
2. 千トン未満を四捨五入したため、内訳の計が合計に一致しないものがあります。(以下同じ)

2 発生及び処理状況（令和6年度）

(1) 発生及び処理状況（業種別）その1

（単位：千t/年）

業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処分量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		保管量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処分量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	保管量 (G5)	県内	県外	
合計	19,321	1,793	17,528	10,197	849	588		255	5		7,331	69		7,191	71	0	7,522		
農林業	255	0	255	254	123	123		0			1			1		0	1		
漁業	0		0								0			0			0		
鉱業	1,372		1,372	1,372	412	412													
建設業	5,224	20	5,205	13	13	8		5	0		5,192	3		5,144	44	0	5,193		
製造業	4,478	1,766	2,711	1,407	209	43		162	4		1,305	65		1,215	25	0	1,406		
食料品	564	9	555	438	20	0		20			117			117	0		137		
飲料・飼料	68	1	67	39	5			5			28			28	0		33		
繊維	1	0	1								1	0		1			1		
木材	5	0	5	0	0			0			4			4			4		
家具	8	5	3	1	0			0			3			3			3		
パルプ・紙	80	10	70	61	8			8			9			9	0		17		
印刷	28	5	22	17	2			2	0		6			6	0		8		
化学	484	5	479	302	9	0		9			177	29		144	4		157		
石油・石炭	49	3	46	8	1	1		0			39	0		38	0		39		
プラスチック	63	7	56	12	5	3		2	0		44			43	0		46		
ゴム	6	0	6								6			6			6		
皮革	0		0								0			0			0		
窯業・土石	709	32	677	445	140	37		100	4		232	12		220	0		324		
鉄鋼	2,337	1,979	357	67	7	6		1			290	45		231	14		246		
非鉄金属	29	2	27	2	0	0		0			25			25	0		25		
金属	105	23	81	29	3	1		2	0		52	2		50	0	0	52		
はん用機器	25	10	16	4	2			2			12			12	0		14		
生産用機器	29	5	24	0	0	0		0			24			24	0		24		
業務用機器	6	1	5	0	0	0		0			5			5	0		5		
電子部品	45	0	44	34	0	0		0			11			11	0		11		
電気機器	27	6	21	0	0	0		0			21	3		18	0		18		
情報通信機器	4	0	4								4			4			4		
輸送機器	142	33	110	24	9	1		8			85			84	1		93		
その他	7	0	7	0	0	0		0			7			7	0	0	7		
電気・水道業	7,793	0	7,793	7,151	90	1		89	1		642			641	2		732		
電気業	646	0	646	0	0	0		0			646			641	4		646		
ガス業	0	0	0								0			0			0		
熱供給業	0	0	0								0			0			0		
上水道業	1,234		1,234	1,232	49	1		48			2			2			50		
下水道業	6,011	0	6,011	6,006	49			47	2		5			5	0		54		
情報通信業	0		0								0			0			0		
運輸業	40	1	39	0	0	0		0			39			39	0	0	39		
卸・小売業	51	5	46	0	0			0			45			45	1		46		
学術研究・専門サービス業	11	0	10	0	0			0			10			10	0	0	10		
生活関連サービス業	6		6	0	0			0			6			6			6		
医療・福祉	76	0	76								76			76	0	0	76		
サービス業	15	1	14								14			14	0		14		

発生及び処理状況（業種別）その2

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託処理量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				保管量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)				
		委託直接最終処分量		委託中間処理量						委託中間処理量			再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	処理主体の内訳							
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)					(委託処理後の処理内訳)				(O1)	(O2)		
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外				業者	自治体					再生利用量	最終処分量
合計	7,522	76	71	4	29	46	7,446	7,445	1	5,695	1,752	6,373	6,168	205	6,825	280		280	0	8,619		
農林業	1						1	1	0	0	0	1	1	0	124	0		0	0	124		
漁業	0						0	0				0	0	0	0	0		0	0	0		
鉱業															412					412		
建設業	5,193	44	41	2	23	21	5,149	5,148	1	4,516	633	4,598	4,478	119	4,490	163		163	0	4,510		
製造業	1,406	29	29	0	5	24	1,377	1,376	1	713	663	981	919	62	1,028	91		91	0	2,794		
食料品	137	0	0			0	137	136	1	80	57	76	74	2	74	2		2		82		
飲料・飼料	33	0	0			0	33	33		18	15	14	14	0	14	0		0		14		
繊維	1						1	1	0	1	1	1	0	0	0	0		0		0		
木材	4						4	4	0	4	0	4	4	0	4	0		0		4		
家具	3						3	3	0	2	1	3	3	0	3	0		0		7		
パルプ・紙	17	0	0			0	17	17	0	12	5	14	14	1	14	1		1		24		
印刷	8	0	0	0	0	0	8	8		5	3	5	3	1	3	1		1		9		
化学	157	4	4		0	4	153	153	0	82	71	54	47	7	76	11		11		81		
石油・石炭	39	0	0			0	38	38		7	31	25	25	0	26	0		0		29		
プラスチック	46	0	0		0	0	45	45		18	27	39	36	2	40	3		3		47		
ゴム	6						6	6		5	0	4	4	0	4	0		0		4		
皮革	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0		
窯業・土石	324	4	4	0	4	0	320	320		200	119	289	261	28	310	32		32		342		
鉄鋼	246	14	14			14	232	232		97	135	212	201	11	252	25		25		2,231		
非鉄金属	25	0	0			0	25	25		12	13	20	19	0	19	1		1		21		
金属	52	0	0	0	0	0	52	52	0	37	15	35	32	3	34	3		3	0	58		
はん用機器	14	0	0	0	0	0	14	14	0	7	7	9	9	0	9	0		0		19		
生産用機器	24	0	0		0	0	24	24	0	18	7	17	16	1	16	1		1		21		
業務用機器	5	0	0			0	5	5	0	3	1	3	3	0	4	0		0		5		
電子部品	11	0	0		0	0	11	11		5	6	6	5	0	5	0		0		6		
電気機器	18	0	0	0	0	0	18	18		8	10	9	9	0	12	1		1		18		
情報通信機器	4						4	4		3	1	4	4	0	4	0		0		4		
輸送機器	93	1	1		0	1	92	92		63	28	51	49	2	50	3		3		83		
その他	7	0	0		0	0	7	7	0	4	3	4	4	1	4	1		1	0	4		
電気・水道業	732	2	1	1	1	1	729	729	0	339	390	673	669	4	670	6		6		670		
電気業	646	4	4			4	641	641	0	263	378	634	631	3	631	8		8		631		
ガス業	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0		
熱供給業	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0		
上水道業	50						50	50		22	28	30	30	0	31	0		0		31		
下水道業	54	2		2	2		52	52		51	1	20	20	0	20	2		2		20		
情報通信業	0						0	0		0		0	0		0					0		
運輸業	39	0	0			0	39	39	0	25	13	33	24	9	24	9		9	0	25		
卸・小売業	46	1	0	1	1	0	45	45	0	26	19	40	38	2	38	3		3		43		
学術研究・専門サービス業	10	0	0	0	0	0	10	10		5	5	7	6	0	6	1		1	0	6		
生活関連サービス業	6						6	6		3	4	4	4	0	4	0		0		4		
医療・福祉	76	0	0			0	76	76	0	57	19	24	17	6	17	6		6	0	18		
サービス業	14	0	0		0		14	14		10	5	13	11	1	11	1		1		12		

(2) 発生及び処理状況（種類別）その1

(単位：千t/年)

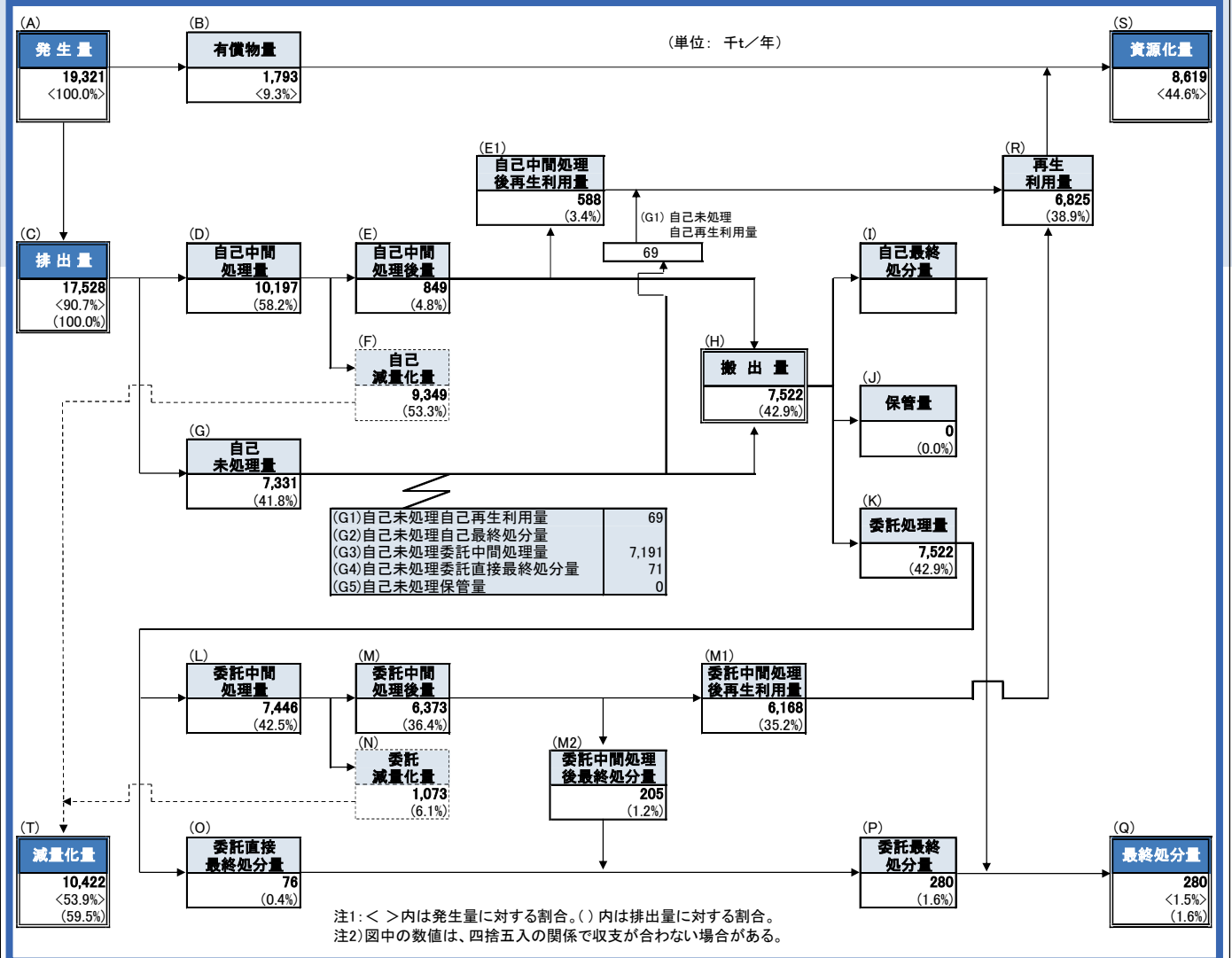
区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)		
				(D)	自己中間処理後量					(G)	自己未処理の処理内訳					(処理先地域の内訳)		
					(E)	(自己中間処理後の処理内訳)					(G1)	(G2)	(G3)	(G4)		(G5)	県内	県外
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)									
合計	19,321	1,793	17,528	10,197	849	588	255	5	7,331	69	7,191	71	0	7,522				
燃え殻	69	16	53	0	6	0	5	0	53		52	0		58				
汚泥	10,912	98	10,814	9,659	624	450	170	5	1,155	7	1,140	8		1,322				
有機性汚泥	6,625	48	6,577	6,436	74	2	71		141	0	135	6		213				
無機性汚泥	4,286	50	4,237	3,224	550	447	98	5	1,013	7	1,004	2		1,109				
廃油	174	5	169	26	2	0	2		143		143		0	144				
一般廃油	118	4	114	6	2	0	2		108		108		0	110				
廃溶剤	30	1	29	18					11		11			11				
その他	27	0	26	3					24		24			24				
廃酸	179	0	179	122	0	0			57	2	55			55				
廃アルカリ	152	0	152	39	2		2		113	4	109			111				
廃プラスチック類	315	8	307	7	7	4	3	0	300	3	295		2	300				
廃プラスチック	303	8	295	7	7	4	3	0	288	3	283		2	288				
廃タイヤ	12	0	11						11		11			11				
紙くず	36	12	24	0	0	0	0	0	24		23	0		24				
木くず	298	2	295	1	1	1	0		295		294	0		295				
繊維くず	3		3	0	0	0			3		3	0		3				
動植物性残さ	89	5	84	7	3	0	3		77		77			80				
動物系固形不要物	0		0						0		0			0				
ゴムくず	0		0						0		0			0				
金属くず	334	201	134	4	4	3	1	0	130	0	129	1	0	131				
ガラス陶磁器くず	434	3	431	66	63	1	62		364	5	344	15		421				
鋸さい	1,426	1,289	137						137	45	91	1		92				
がれき類	3,748	9	3,739	11	10	7	4		3,728	3	3,684	41	0	3,729				
コンクリート片	1,508	1	1,507	3	4	2	2		1,503	3	1,499	1	0	1,502				
廃アスファルト	1,459		1,459	6	6	4	2		1,453	1	1,452	0		1,454				
その他	781	8	773	1	1	0	0		772	0	732	40	0	772				
ばいじん	787	143	645		4		4		645		645	0		648				
動物のふん尿	254		254	254	123	123												
動物の死体	0		0						0		0			0				
その他の産業廃棄物	111	2	109	0	0		0		109		107	3	0	109				
感染性廃棄物	50		50						50		50		0	50				
混合物等	62	2	60	0	0		0		60		57	3	0	60				

発生及び処理状況（種類別） その2

(単位：千t/年)

種 類	委託処理量														再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				保管量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	減量化量
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量								(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳					
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量		(Q1)			(Q2)					
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外	(M)	(委託処理後の処理内訳)									
													再生利用量 (M1)					最終処分量 (M2)	自己処分			
合計	7,522	76	71	4	29	46	7,446	7,445	1	5,695	1,752	6,373	6,168	205	6,825	280		280	0	8,619	10,422	
燃え殻	58	0	0	0	0	0	58	58		50	8	88	79	9	79	10		10		95	2,196	
汚泥	1,322	13	12	1	5	7	1,309	1,309	0	970	339	613	581	32	1,038	44		44		1,136	7,031	
有機性汚泥	213	6	6	0	0	6	207	207	0	126	81	81	70	11	72	17		17		1,121	3,952	
無機性汚泥	1,109	7	6	1	5	2	1,103	1,102	0	844	258	532	511	21	966	27		27		1,016	3,080	
廃油	144						144	144	0	65	80	59	59		59				0	64	38	
一般廃油	110						110	110	0	47	63	44	44		44				0	48	38	
廃溶剤	11						11	11		2	8	1	1		1					2	0	
その他	24						24	24		15	8	14	14		14					14	0	
廃酸	55						55	55		19	36	10	10		12					13	0	
廃アルカリ	111						111	111		70	41	2	2		5					5	1	
廃プラスチック類	300	2	2	0	1	1	298	298	0	204	94	246	224	22	230	24		24	0	238	5	
廃プラスチック	288	2	2	0	1	1	286	286	0	194	92	234	212	22	219	24		24	0	227	5	
廃タイヤ	11						11	11		9	2	11	11	0	11	0		0		12	0	
紙くず	24	0	0		0	0	23	23	0	18	5	21	21	0	22	0		0		34	0	
木くず	295	0	0		0	0	295	295	0	248	47	289	285	4	286	4		4		288	0	
繊維くず	3	0	0			0	3	3	0	3	0	3	3	0	3	0		0		3	0	
動植物性残さ	80						80	79	1	48	32	31	31	0	31	0		0		37	47	
動物系固形不要物	0						0	0			0											
ゴムくず	0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0		
金属くず	131	1	1	0	1	0	130	130	0	113	17	130	122	8	125	9		9	0	326	0	
ガラス陶磁器くず	421	15	15	1	6	10	406	406	0	253	153	406	360	46	366	61		61		369	174	
鋸さい	92	1	1			1	91	91		51	41	91	91	0	136	1		1		1,425	0	
がれき類	3,728	41	38	2	16	24	3,688	3,688	0	3,310	378	3,688	3,617	71	3,627	111		111	0	3,636	0	
コンクリート片	1,502	1	1	0	0	1	1,501	1,501	0	1,301	200	1,501	1,494	7	1,499	8		8	0	1,500	0	
廃アスファルト	1,454	0	0		0	0	1,454	1,454		1,369	85	1,454	1,443	11	1,448	11		11		1,448	0	
その他	772	40	38	2	16	24	732	732	0	640	93	732	680	52	680	92		92	0	688	0	
ばいじん	648	0	0	0	0	0	648	648		223	425	648	644	4	644	4		4		787	798	
動物のふん尿															123					123	131	
動物の死体	0						0	0		0	0	0	0		0					0	0	
その他の産業廃棄物	109	3	3	0	0	3	107	106	0	50	57	47	39	9	39	12		12	0	40	0	
感染性廃棄物	50						50	50	0	34	16	5	5		5				0	5	0	
混合物等	60	3	3	0	0	3	57	57	0	16	41	43	34	9	34	12		12	0	36	0	

3 発生及び処理状況のフロー



4 表及びフローに関する用語の定義

記号	項目	定義
(A)	発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償物量。
(B)	有償物量	(A)の発生量のうち、中間処理をすることなく、他者に有償で売却した量。(他者に有償売却できるものを自己利用した場合を含む)
(C)	排出量	(A)の発生量のうち、(B)の有償物量を除いた量。
(D)	自己中間処理量	(C)の排出量のうち、自ら中間処理をした廃棄物量の中間処理前の量。
(E)	自己中間処理後量	(D)で中間処理をした後の量。
(E1)	自己中間処理後再生利用量	(E)の自己中間処理後量のうち、自ら利用し又は他者に有償で売却した量。
(F)	自己減量化量	(D)の自己中間処理量から(E)の自己中間処理後量を差し引いた量。
(G)	自己未処理量	(C)の排出量のうち、自ら中間処理をしなかった量。
(G1)	自己未処理自己再生利用量	(G)の自己未処理量のうち、他者に有償売却できないものを自ら利用した量。
(G2)	自己最終処分量	(G)の自己未処理量のうち、自己最終処分をした量。
(G3)	委託中間処理量	(G)の自己未処理量のうち、委託中間処理をした量。
(G4)	委託直接最終処分量	(G)の自己未処理量のうち、委託直接最終処分をした量。
(G5)	その他量	(G)の自己未処理のうちでその他(保管等)となった量。
(H)	搬出量	(I)の自己最終処分量、(J)のその他量、(K)の委託処理量の合計。
(I)	自己最終処分量	自己の埋立地に処分した量。
(J)	その他量	保管している量、又は、それ以外の量。
(K)	委託処理量	中間処理又は最終処分を委託した量。
(L)	委託中間処理量	(K)の委託処理量のうち、処理業者等が中間処理をした量。
(M)	委託中間処理後量	(L)で中間処理をした後の量。
(M1)	委託中間処理後再生利用量	(M)の委託中間処理後量のうち、処理業者等で自ら利用し又は他者に有償で売却した量。
(M2)	委託中間処理後最終処分量	(M)の委託中間処理後量のうち、最終処分された量。
(N)	委託減量化量	(L)の委託中間処理量から(M)の委託中間処理後量を差し引いた量。
(O)	委託直接最終処分量	(K)の委託処理量のうち、処理業者等が中間処理をすることなく最終処分をした量。
(P)	委託最終処分量	(O)の委託直接最終処分量と(M2)の委託中間処理後最終処分量の合計。
(Q)	最終処分量	(I)の自己最終処分量と(P)の委託最終処分量の合計。
(R)	再生利用量	(E1)の自己中間処理後再生利用量、(G1)の自己未処理自己再生利用量、(M1)の委託中間処理後再生利用量の合計。
(S)	資源化量	(B)の有償物量と(R)の再生利用量の合計。
(T)	減量化量	(F)の自己減量化量と(N)の委託減量化量の合計。

注) 1. 「処理量」: 「中間処理」等、排出された産業廃棄物が何らかの処理を施された量((D)、(L)等が該当)

2. 「処分量」: 「最終処分量」等、排出された産業廃棄物がどのように処分されたかの量((I)、(P)、(Q)等が該当)

5

産業廃棄物の種類

種類	代表例
燃え殻	石炭がら、コークス灰、産業廃棄物の焼却残さ
汚泥	メッキ汚泥、水洗いブースかす、廃白土、建設はい污水
廃油	廃潤滑油、廃切削油、廃エンジンオイル
廃酸	写真定着液
廃アルカリ	写真現像廃液、廃ガス洗浄廃液
廃プラスチック類	廃発泡スチロール、合成皮革くず、廃タイヤ
ゴムくず	天然ゴムくず
金属くず	空き缶、スクラップ、切削くず、ブリキくず
ガラスくず コンクリートくず 及び陶磁器くず	空きビン、レンガ製品くず、セメント製品くず (コンクリートくずについては、工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)
鉱さい	スラグ、ノロ、鑄物廃砂、サンドブラスト廃砂
がれき類	コンクリート破片等(工作物の新築、改築、除去に伴って生じたもの)
ばいじん	ばい煙発生施設等の集じん施設で補足したもの

種類	業種	
業種限定のある産業廃棄物	紙くず	パルプ、紙又は紙加工品の製造業、新聞業(新聞巻取紙を使用して印刷発行を行うもの)、出版業(印刷出版を行うもの)、製本業、印刷加工業、建設業(工作物の新築、改築、除去に伴って生じたもの)、PCBが塗布され又は染み込んだもの
	木くず	木材又は木製品の製造業、家具製造業、パルプ製造業、輸入木材の卸売業、物品賃貸業、建設業(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたもの)、物品の流通の為に使用したパレット、PCBが染み込んだもの
	繊維くず	繊維工業(衣服その他の製品製造業を除く)、建設業(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたもの)、PCBが染み込んだもの
	動植物性残さ	食料品製造業、医薬品製造業、香料製造業において原料として使用した動物又は植物の固形状の不要物
	動物系固形不要物	と畜場においてとさつし、又は解体した獣畜及び食鳥処理場において食鳥処理をした食鳥に係る固形状の不要物
	動物のふん尿	畜産農業
	動物の死体	畜産農業

政令2条第13号※に定めるもの
 上記19種類の産業廃棄物を処分するために処理したもので、これらの産業廃棄物に該当しないもの

※廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令



神奈川県

環境農政局 環境部 資源循環推進課
横浜市中区日本大通 1 〒231-8588
電話 (045) 210-1111 (代表)

この印刷物は再生紙を使用しています。